

一般財団法人岡山県国際交流協会 令和7年度事業計画

1. 国際交流に関する事業

(1) 海外移住者関係団体活動支援事業 (180 千円)

海外移住者の交流又は移住者等と県民及び県内在住の移住者等の家族との交流に貢献している関係団体に対し、活動を支援する。

(2) 海外技術研修員等ネットワークづくり (14 千円)

帰国後の研修員等と連絡を保ち、会報誌やインターネット等を通じて情報の提供と収集を図り、情報と交流のネットワークづくりを目指す。

(3) 留学生と県民との交流会 (158 千円)

留学生による自国紹介等を通じて、県民と留学生が交流を深める。

[開催] 令和7年12月(予定)

(4) 留学生等による国際理解学習支援プログラム (350 千円)

小学校側が企画したプログラムに適した留学生等を講師として派遣し、出身地の文化を紹介し、ゲーム等を通して児童と交流する。

[開催] 令和7年7月～令和8年1月(10校程度)

(5) ワールド・エクササイズ (180 千円)

県民と県内在住外国人を募り、専門の講師や留学生等講師のもと、日本と世界の体操やストレッチ、ニュースポーツ、踊りなどを体験し、身体を動かして交流すると同時に、文化や生活習慣へ理解を深める。

[開催] 令和7年10月(予定)

2. 国際協力・貢献に関する事業

㊦ (1) 南米次世代育成推進事業 (県事業に申請予定) (4,514 千円)

南米県人会から推薦を受けて選定された次世代ビジネスリーダー候補生について、県内企業等で専門技術を習得するとともに、県民との交流を通じて友好関係を促進する。

[開催] 令和7年8月～12月(予定)

(2) おかやまSDGsフェア等出展事業 (120 千円)

おかやまSDGsフェア等のイベントに出展し、協会の事業や取組について、広く発信する機会とする。

(3) 国際貢献 NGO フェア (30 千円)

県内の国際貢献活動を行う NGO の活動内容を紹介するパネル展示や NGO の企画によるセミナー等を開催する。

[開催] 令和 7 年 10 月

[共催] 特定非営利活動法人岡山県国際団体協議会 (COINN)

(4) 国際貢献・協力セミナー (250 千円)

(岡山国際交流センター開館 30 周年記念事業)

岡山発国際貢献推進協議会との共催で、主として海外で活動している NGO 団体の活動報告会や講演会、セミナーなどを開催する。

[開催] 令和 7 年 10 月 (おかやま国際貢献月間に開催)

[対象] 県民

※講師謝礼及び講師謝礼を除く事業費の半額は岡山発国際貢献推進協議会が負担予定

3. 国際理解に関する事業

(1) 英語で話そう (92 千円)

楽しみながら生きた英語に触れることで、異文化への関心や英会話力の向上、国際理解を深める。

また、気軽に英会話を楽しむ「英会話カフェ」を毎月 1 回開催し、センターの賑わいを創出する。

[開催] 令和 7 年 8 月 (予定)

(2) 地球市民講座 (245 千円)

注目すべき国・地域や、地球規模の課題などを取り上げ、有識者等による講演会等を行い、世界の現状を学び、理解を深める。

[開催] 令和 7 年 10 月 (国際貢献・協力セミナーと合同開催予定)

(3) 中国語講座 (29 千円)

留学生等を講師とする語学講座により、中国語学習希望者に学習の機会を提供する。

[講座] 5 講座 (入門、初級、中級、上級 A、上級 B) 週 1 回開催

[共催] 岡山県華僑華人総会

(4) インドネシア語講座 (15 千円)

留学生等を講師とする語学講座により、インドネシア語学習希望者に学習の機会を提供する。

[講座] 2 講座 (初級・中級) 週 1 回開催

[共催] 岡山インドネシア友好協会

(5) 国際理解学習プラン講師派遣事業 (427 千円)

学校からの依頼を受け、専門的知識と国際経験を有する県内の NGO スタッフを講師として派遣する。

[派遣期間] 令和 7 年 9 月～令和 8 年 2 月

[対 象] 小学校、中学校、高等学校 (12 校を限度とする)

(6) 図書資料室の運営 (3,738 千円)

図書資料及び国内外の新聞・雑誌・視聴覚資料を収集し、閲覧及び視聴を通じて日本文化、海外事情、語学学習、国際理解等の情報を提供する。特に、国際協力・貢献のほか、近年増加している外国人の受入れ多文化共生の啓発に重点を置き、真の国際交流の一助となる情報を提供する。

併せて、日本語学習リソースコーナーの充実を図り、日本語学習者を支援する。

(7) 韓国語講座 (442 千円)

韓国語の学習機会を提供し、学習者の韓国語の習得を促進する。

[開 催]

入門：5 月 ～ 令和 8 年 3 月 [第 2・4 金曜日]

初級：5 月 ～ 令和 8 年 3 月 [第 1・3 水曜日]

中級：5 月 ～ 令和 8 年 3 月 [第 2・4 水曜日]

会話：5 月 ～ 令和 8 年 3 月 [第 1・3 金曜日]

(8) 親子で遊ぼうーFamily Friendly Eventー (116 千円)

子どもに英語に接する機会を提供し、英語や異文化への理解を深めるため、4 歳以上の子どもと親を対象とする英語による絵本の読み聞かせ会や文化講座等を実施する。

[開 催] 令和 7 年 6 月 (予定)

[対 象] 子ども (4 歳～小学校低学年) とその保護者等

4. 外国人に対する情報提供等に関する事業

(1) 情報相談コーナーの運営 (2,308 千円)

[内 容] 情報提供、一般生活相談、コピー、Fax サービス 等

(2) 外国人相談センターの運営 (9,788 千円)

在留手続き、雇用、医療、福祉、出産・子育て、教育など、生活に関する相談を面談又は電話、メールで随時受付し、適切な情報提供及び関連機関への取り次ぎを行う。

また、岡山弁護士会派遣の弁護士による法律相談を月に一度行う。県内市町村その他公的機関等からの要請等に応じて相談員を派遣する。

[開 催] 月～土曜日 9 時～17 時 (年末・年始を除く)

法律相談 5 月～令和 8 年 3 月

毎月第 1 火曜日 13 時～16 時

[場 所] 岡山県国際交流センター 1 階 情報相談コーナー、6 階相談室

[対応言語] 英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、ベトナム語、スペイン語
タイ語、ネパール語、ウクライナ語

(3) 多言語相談事業 (1,068 千円)

県内在住の外国人を対象に生活情報の提供及び生活相談を中国語・ポルトガル語・ベトナム語・タガログ語の4言語で対応する。

[開催] ・中国語・ポルトガル語 [月4回]
第1・第3土曜日 9時～13時
第2・第4水曜日 13時～17時
・ベトナム語 [月2回]
第1・第3土曜日 9時～13時
・タガログ語 [月1回]
第3木曜日 10時～14時
[研修会など] ・スキルアップ研修会 [1回]
・情報交換会 [1回]

(4) 外国人のための無料法律相談 (400 千円)

県内在住の外国人を対象に、岡山弁護士会所属の弁護士による無料法律相談を開催し、様々な法律に関わる相談に対応する。

[開催] 5月～令和8年3月 毎月第3土曜日 10時～13時

(5) 行政書士による出入国手続き等相談事業 (16 千円)

行政書士団体と連携して、外国人の在留資格や出入国に関する手続き等について、個別相談を実施する。

[開催] 毎月第1・第3土曜日 10時～12時

5. 多文化共生社会実現に関する事業

(1) 日本語講座 (1,358 千円)

県内在住外国人に日本語学習の機会を提供し、学習者が岡山の生活に適応することを助ける。また、日本語講座を通して岡山及び日本に対する理解を深めてもらう。

[講座] 入門～中級 (火～土曜日)

(2) 日本語ボランティアスキルアップ事業 (137 千円)

日本語ボランティア活動者を対象に研修会を実施する。

[開催] 令和7年11月(予定)

(3) 日本語教室開設・活動支援事業 (53 千円)

日本語ボランティア活動に意欲があるグループ又は個人が新しく日本語教室を開設する場合、及び既存の日本語教室の質的向上や拡充に資する事業を支援する。

[対象] 新規に日本語ボランティア教室を開設するグループ又は個人
既存の日本語教室の拡充やレベルアップ等を図る団体又は個人

(4) 多文化共生マップ (264 千円)

インターネットで提供されている地図情報サービスを利用して、多文化共生に必要な施設や団体等の多言語情報を地図上に掲載し、協会ホームページから一般の利用に供与する。

[掲載言語] 日本語、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、ベトナム語

(5) 日本語学習支援等事業 (124 千円)

日本語学習リソースコーナーについて、日本語学習者及び日本語指導者用教材・資料の購入や貸し出し業務を行う。

(6) 地域共生サポーター養成・研修事業 (200 千円)

県内在住の外国人のコミュニケーションや生活面の支援を行うボランティアを育成し、「地域共生サポーター」として岡山県に登録する養成講座を行う。また、登録したボランティアを対象に研修会を実施する。

[養成講座・研修会] 令和7年11月～令和8年2月(予定)

(7) 岡山県地域国際化推進団体連絡協議会 (189 千円)

市町村協会等協議会の構成団体職員を対象に総会及び研修会を実施する。

[開催] 総会・研修会：令和7年9月～12月(予定)

[対象] 岡山県地域国際化推進団体連絡協議会 構成16団体及び各市町

(8) 多文化共生コミュニケーションサポーター派遣事業 (355 千円)

外国人又は行政窓口・学校等からの要請を受け、登録者を通訳ボランティアとして派遣し、コミュニケーションのサポートを行う。

また、多文化共生コミュニケーションサポーター登録者、新規登録者を対象に、活動に必要な基礎知識、心得、用語などを学ぶ研修等を行い、希望者をサポーターとして登録する。

・派遣

[期間] 令和7年4月～令和8年3月

[対象] 派遣を希望する行政窓口・学校等

・研修会

[開催] 令和8年1月(予定)

[対象] 多文化共生コミュニケーションサポーター登録者、新規登録者

(9) 子ども日本語学習サポーター事業 (1,890 千円)

日本語学習支援に必要な児童・生徒等の在籍する小・中学校等又は市町村教育委員会等からの依頼を受けて、協会「子ども日本語サポーター」登録者を学校等へ派遣し、日本語の学習支援を行う。また、日本語学習支援が必要な外国人児童生徒等の在籍する学校等へ日本語学習支援者として派遣等するボランティアを養成するための研修会を行う。

・派遣

[対象] 派遣を希望する小・中学校等 40校程度

・研修会

- [開 催] 令和7年8月(予定)
[対 象] 日本語ボランティア経験者及び教職経験者等、協会の子ども日本語学習サポーター登録者、外国人児童・生徒の日本語指導にあっている日本語ボランティア等

(10) 多言語による情報提供事業 (285 千円)

県内在住外国人が岡山でより快適な生活を過ごせるよう、日常生活に必要な生活情報や最新情報を関係機関のホームページを通じて提供する。

- [掲載言語] 英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、ベトナム語、スペイン語、インドネシア語

(11) 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業 (9,930 千円)

空白地域の存在など日本語教育に関する現状・課題を踏まえ、関係機関等と連携した地域日本語教育の総合的な体制づくりを推進し、地域の実情に応じた日本語教育推進施策を展開する。

(12) 日本文化紹介事業 (182 千円)

県内在住の外国人と県民が日本文化を共に体験することにより、交流を深める。

- [開 催] 令和7年7月～12月(予定)
[内 容] 生け花、茶道等の日本文化
[対 象] 外国人及び県民
[共 催] 一般社団法人 大学女性協会岡山支部

(13) 「やさしい日本語」の普及事業 (179 千円)

災害時等に外国人に情報提供が正しく適切に伝わるよう、どこの国の人にも理解できる「やさしい日本語」について研修を行う。

- [開 催] 年1回(時期未定)
[対 象] 協会ボランティア、日本語ボランティア、学校教諭、多文化共生コミュニケーションサポーター、地域共生サポーター等

6. NGO・NPO・ボランティアの育成・支援に関する事業

(1) ボランティア登録制度の運営 (326 千円)

県民が多様な分野のボランティア活動を通して、県内に滞在・在住する外国人の生活支援をするとともに、外国人と県民が相互の豊かな文化・言語・生活習慣等について理解を深めることにより、国際感覚豊かな人づくりの推進・多文化共生社会の実現を図る。

- [内 容] 通訳・翻訳、ホームステイ・ホームビジット受入、日本文化紹介、外国紹介、協会サポーター、IT、情報相談コーナー、図書資料室、日本語指導
[交 流 会] ボランティア交流会〔令和8年2月頃〕

(2) NGO団体の運営助成事業 (100 千円)

特定非営利活動法人岡山県国際団体協議会 (COINN) に参加している NGO 団体の活動を支援するため、COINN に助成金を交付する。

(3) 災害時多言語支援センター設置事業 (718 千円)

災害時における外国人被災者の支援活動の拠点として、被災者に多言語による情報を迅速かつ円滑に提供するために、県及び関係機関との連携により災害時多言語支援センターを設置するが、そのための訓練・準備を行う。

- [内 容]
- ・ 関係機関とのネットワーク構築及び協定書の整備
 - ・ 実務者用マニュアルの整備
 - ・ 必要な物品・備蓄品の整備
 - ・ 協会職員のスキルアップ (研修参加等)
 - ・ 災害時多言語支援センター設置運営訓練 (年 1 回)
(時期未定、関係機関職員、ボランティア等対象)

(4) 災害救援専門ボランティア(通訳・翻訳)研修事業 (226 千円)

災害時における外国人被災者のニーズに的確に対応する体制づくりを目的として、災害時の多言語支援ボランティア登録者の増員とスキルアップを図る。

また、市町村等との共催により、各地域の住民の災害時対応への理解を促進する。

[開 催] 令和 7 年 11 月～令和 8 年 2 月

[内 容] 講義等

[共 催 等] 県、市町村、国際交流協会等

7. 岡山国際交流センターの管理運営

(1) 岡山国際交流センター貸会議室利用促進事業 (331 千円)

岡山国際交流センター貸会議室の利用促進のため、県内外の企業、各種学校、団体等に PR 活動を行い、貸会議室の利用率の向上を図る。

- [内 容]
- ・ 貸会議室 PR 用パンフレットの修正及び再版
 - ・ ホームページ、SNS 関連の新たな利用促進方法の検討、実施

(2) 岡山国際交流センターホームページの運用 (274 千円)

ホームページを利用してセンターと協会の事業を紹介するとともに、貸会議室の施設情報や利用方法等を掲載する。

(3) スタッフ研修事業 (424 千円)

外国人相談者などに頼りにされる職員を目指すことを目的に、業務内容に応じた専門研修 (相談対応スキル、労働関係・出入国関係等) や接遇、情報セキュリティ、SNS などの各種研修を実施 (外部研修の活用を含む) し、資質の向上 (スキルアップ) を図る。

8. 広報・出版事業

(1) 会報誌 おかやま国際交流の発行 (649 千円)

協会の活動や岡山県内の国際交流の様子などを会員に紹介するとともに、広く広報を行う。

[発行回数] 年 4 回

[発行部数] 各 1,500 部

(2) 協会ホームページの運用 (1,401 千円)

ホームページで協会事業について県民に広報するとともに、外国人が岡山で生活する上で役立つ情報等を提供する。